

よくわかる

# 保育絵本

阿部 恵 著

著者の豊富な保育現場での経験をもとに、「保育絵本と市販絵本の違い」から「子どもたちが絵本好きになるには？」まで、保育絵本のつかい方をわかりやすく伝えます。イラストも多く、楽しく読めるおすすめめの1冊。オリジナル手作り絵本の型紙付きです。



阿部 恵 著

101-50

21×17cm 112頁  
定価1,260円(税込)

新年度から初めて保育絵本をつかいます。どのように読んだらよいのでしょうか?



「保育絵本」は、子どもたちが絵本好きになるための「きっかけ」です。保育現場で実際に使われている絵本を、保育者や保護者が参考にすることができます。

保育絵本をどう使うのかを詳しく紹介しています

子どもたちが絵本好きになるための「きっかけ」です。保育現場で実際に使われている絵本を、保育者や保護者が参考にすることができます。



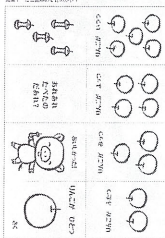
保育現場で実際に使われている絵本

「絵本、じっくり読んでほしいよ」

保育現場で実際に使われている絵本を、保育者や保護者が参考にすることができます。

オリジナルのミニ絵本(型紙)

絵本が大好きな子どもたちにとって、絵本の読み聞かせは、大切な時間です。



◀オリジナル☆ミニ絵本型紙

目次より抜粋

## 第1章 保育絵本ってなあに？

保育絵本と市販絵本の違い／総合絵本って？

総合学習絵本って？／科学絵本って？

お話絵本って？ ほか

## 第2章 つかい方いろいろ保育絵本

観察ページって？／生活ページの上手な活かし方  
うたのページの楽しみ方

「おはなし」コーナーの導入のしかた ほか

## 第3章 自在に楽しむ保育絵本

子どもの発言の取り上げ方

絵本の読み聞かせでたいせつなことは？

アニメビデオと絵本の違い

絵本好きの子どもにするためには？ ほか

キンダーブックの

フレーベル館